

江津市

第7号 平成26年11月発行

民児協だより

民生委員・児童委員
シンボルマーク

江津市民生児童委員協議会

事務局／江津市社会福祉協議会内
〒695-0011 江津市江津町1110-17
TEL 52-2474 FAX 52-2308

江津市子どもまつり ～主任児童委員活躍～



子ども一日 民生委員・児童委員

5月12日は「民生委員・児童委員の日」江津市民生児童委員協議会では、毎年5月12日から18日の活動強化週間にを中心に各地域で、小学生に「一日民生委員児童委員」の委嘱をし、高齢者へ声かけ訪問するなどPR活動に取り組んでいます。



(波子地区高齢者宅で)

民児協活動紹介

情報交換会

桜江地区民児協



(ケアマネージャーとの意見交換)

こどもまつりへの協力

「第9回江津市こどもまつり」は平成26年5月18日(日曜日)島根県石央地域地場産業振興センターを会場に約1300名が参加し開催されました。当日は、主任児童委員5名がスタッフとして協力参加し、おそろいのエプロン掛けで笑顔の絶えない一日を過ごしました。



桜江地区民児協・市山支部では、9月2日(火曜日)毎年定例会に併せて行っている地域包括支援センター・ケアマネージャーとの情報交換会を開催しました。地域の情報を交換しながら民生委員活動に活かしています。この交換会は、桜江地区民児協・5支部がそれぞれ年に1、2回開催しています。

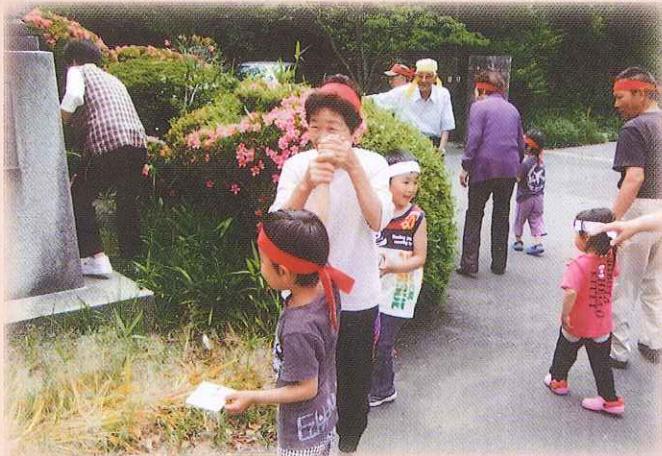
身近な施設を訪問 交流研修会

川波地区民児協敬川支部

敬川支部の民生委員・児童委員は、全員が社会福祉協議会敬川支会の役員となり活動を続けています。身近にある福祉施設を十分理解するため、2月、「たんぽぽの里・はまぼうふう」3月には、「青空学園・浜田児童相談所」そして7月は、「グループホームモモ」を訪問見学し、交流を深めました。また、6月28日(土曜日)には、跡市にある「尾八庵」を訪れ自然を満喫しながら、絵画・書・写真等を鑑賞しました。



楽しく交流「ミニミニ運動会」



「さあ、宝がしに出掛けましょう。」

江津東地区民児協 都治支部

江津東地区都治支部民生児童委員協議会は、6月20日今年で10回目になる「ミニミニ運動会」を都治地域コミュニティ交流センターで開催しました。

参加した高齢者20名・園児28名は、ラジオ体操をし、ゲームをするなど楽しくひとときを過ごしました。



(選手宣誓)

災害に備える民生委員活動

～全国民生委員児童委員連合会「活動指針」から～

○災害に備える10のポイント

- ① 自らの安全と健康を守ることがなにより重要
- ② 民生委員・児童委員自身も被災者となることを踏まえ、無理のない活動を考える。
- ③ 民児協だけでなく、地域ぐるみの活動として取り組む
- ④ 民生委員・児童委員が担う役割について住民に周知する。
- ⑤ 日々の委員活動の延長に災害時要援護者支援活動があることを意識する。
- ⑥ 災害対策は平常時の活動がきわめて大切であることを意識する。
- ⑦ 災害時要援護者台帳の作成、保管、活用方法について検討する。
- ⑧ 行政等との情報提供、情報共有を重視する。
- ⑨ 発災時の委員間の連絡確保と民児協機能の早期回復を重視する。
- ⑩ 民生委員同士の支え合い、民児協による委員支援を重視する。

○災害発生後、時間経過に即した活動の基本的考え方

① 発災時の対応の留意点

避難のための一定の時間が確保できる場合、避難行動に時間を要する人びとに
ついては近隣住民との協力のもと、早期に安全な場所への避難を行うことが望まれ
る。一方、地震についてはこうした時間はなく、注意報、警報が発表された時は、「率
先避難」(自らが率先して避難行動をとる)に徹する。

② 委員および要援護者の安否確認

③ 要援護者の避難生活の支援

民生委員には、避難所生活を余儀なくされた要援護者の相談役、代弁者として必
要な支援につなげる取り組みが期待される。一方、要援護者のなかには、在宅での
避難生活を選択せざるを得ない人びとも存在する。こうした人びとに対しても支援
要請が期待される。さらに仮設住宅においては、入居者の孤立、生活の不活発化に
による健康面の影響等が懸念される。そのなかにあって民生委員の訪問や安否確認
活動のもつ意義は大きい。